

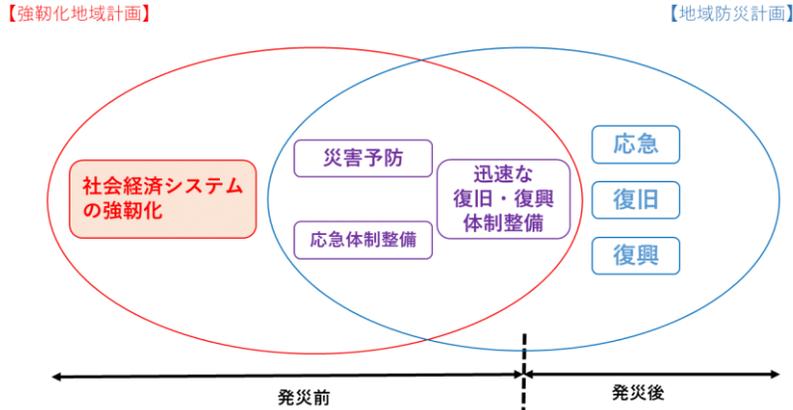
千代田区国土強靱化地域計画 概要資料

1 計画の目的 (p.1)

国が定める国土強靱化の考え方にに基づき、地域をさらに強靱な都市とすべく、想定される自然災害全般を対象に、発災前（平常時含む）の備えを中心としたハードとソフトの取り組みを幅広く位置付けた、強靱な都市づくりの方向性を示す計画である。千代田区として、平時からの事前対策に重点を置き、各分野の施策を総合的に推進していくための指針となる、「地域計画」を策定する。

2 計画の位置付け (p.2)

本計画は、自然災害等が発生した際のリスクを明らかにし、最悪の事態に陥らないための取り組みを強靱化の観点から整理したもので、基本法第13条に定める「地域計画」として位置付ける。また、「千代田区地域防災計画」と相互に連携することにより、防災対策の一層の推進を図るものとする。



3 地域計画で掲げる基本目標と推進目標 (p.3)

国や都の国土強靱化基本計画等と調和を図ったうえで、地域の強靱化を推進するための「基本目標」と、より具体化した「推進目標」を以下のとおり設定する。

基本 目標	1	人命の保護が最大限図られる
	2	国家・社会の機能維持
	3	財産・公共施設の被害の最小化
	4	迅速な復旧復興

具体化

推進 目標	1	大規模自然災害が発生したときでも人命の保護が最大限図られる
	2	大規模自然災害発生直後から救助・救急・医療活動等が迅速に行われる
	3	大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する
	4	大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する
	5	大規模自然災害発生後であっても、経済活動（サプライチェーンを含む）を機能不全に陥らせない
	6	大規模自然災害発生後であっても、必要最低限の交通ネットワーク等の確保と早期復旧を図る
	7	制御不能な二次災害を発生させない
	8	大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建・回復できる条件を整備する

4 リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）と対応方策 (p.7～)

基本目標及び推進目標の実現に支障となる事項として、区の地域特性を踏まえたリスクシナリオを設定し、リスクシナリオ毎に具体的な脆弱性を評価することで課題の整理を行う。

推進 目標	リスクシナリオ	主な対応方策
1	建物等の複合的・大規模倒壊による死傷者の発生	建物の耐震化促進、道路・橋梁の耐震補強・補修 等
	市街地や不特定多数が集まる施設等における大規模火災による多数の死傷者の発生	特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化、消火器の配備・保守管理等
	異常気象等による長期的な浸水・洪水による死傷者の発生	河川の維持管理、雨水流出抑制施設の指導 等
	土砂災害（急傾斜地の崩壊）による死傷者の発生	土砂災害特別警戒区域内建築物の安全対策工事助成制度、避難確保・浸水防止計画作成の促進 等
2	情報伝達の不備等による避難行動の遅れ等で多数の死傷者の発生	防災行政無線の維持管理、要配慮者の平常時からの救援・救護体制の整備 等
	被災地での食料・飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止	備蓄物資の整備、家庭での日常備蓄の推進 等
	救助・救急・医療活動等の施設・関係者の絶対的不足、インフラの長期的途絶等による機能の麻痺	災害時医療体制の整備、地域防災リーダーの育成 等
	想定を越える多数かつ長期の帰宅困難者の発生・混乱	帰宅困難者等一時受入施設の確保、帰宅困難者対応訓練の実施 等
3	疫病・感染症等の大規模発生	予防接種の推進、感染症や食中毒予防の普及啓発 等
	劣悪な避難者生活環境、不十分な健康管理による多数の被災者の健康状態の悪化・死者の発生	避難者健康管理の態勢づくり、福祉避難所の運営体制の整備 等
	被災等による治安の悪化、社会の混乱	防犯意識の向上、安全パトロールの強化 等
	行政機関の職員・施設等の被災による機能の大幅な低下	区有施設の計画的な改修整備等、各防災マニュアルの整備 等
4	災害対応に必要な情報通信の麻痺・長期停止	安全・安心メールの配信、災害情報の収集・伝達手段の多様化 等
	サプライチェーンの寸断等による企業の生産力低下	緊急道路障害物除去道路の選定等、事業所による災害用備蓄物資購入助成 等
6	電気・ガス・上下水道等の施設や設備の破損による供給・機能停止	ライフライン関係機関への働きかけ、災害時応援協定締結団体等との連携強化 等
	地域交通ネットワークが分断する事態	地籍調査事業の推進 等
7	沿線・沿道の建物倒壊等による直接的な被害及び交通麻痺	電線類地中化の推進、市街地再開発事業の推進 等
	有害物質の大規模拡散・流出	事業者への監視指導、毒物劇物販売業等の登録・監視指導 等
8	風評被害等による経済等への甚大な影響	公衆無線LAN整備の推進、シティブロモーション 等
	大量に発生する災害廃棄物の処理の停滞により復旧・復興が大幅に遅れる事態	災害廃棄物処理計画の策定、がれき処理マニュアルの策定 等
	復旧・復興を担う人材等（専門家・コーディネーター、労働者、地域に精通した技術者等）の不足により復旧・復興が大幅に遅れる事態	災害時協力協定の締結、生活再建支援態勢の整備 等
	地域コミュニティの崩壊、治安の悪化等により復旧・復興が大幅に遅れる事態	避難所防災訓練の実施、避難所運営協議会の開催 等
	インフラの損壊により復旧・復興が大幅に遅れる事態	公園・児童遊園の整備、応急仮設住宅建設用地の確保 等
	被災により貴重な文化財を損失する事態	千代田区文化財保存活用地域計画の策定、文化財保護に関する意識の醸成